資料4-2

中央教育審議会大学分科会 法科大学院特別委員会 (第46回)H24.1.30

法科大学院の現状に関するデータ (未修者教育関係)

1. 法科大学院入学者数の推移(既修・未修別)

入学年	度	入学者数 [皿版本	+ 142
			既修者	未修者
	国立	1,701	737	964
平成16年度	公立	133	76	57
1 /2.10 — /2	私立	3,933	1,537	2,396
	合 計	5,767	2,350	3,417
	国立	1,773	718	1,055
平成17年度	公 立	130	84	46
一人人一个人	私立	3,641	1,261	2,380
	合 計	5,544	2,063	3,481
	国 立 公 立	1,822	740	1,082
平成18年度		136	83	53
十八10十尺	私 立	3,826	1,356	2,470
	合 計	5,784	2,179	3,605
	国立	1,791	797	994
平成19年度	公 立	142	84	58
	私立	3,780	1,288	2,492
	合 計	5,713	2,169	3,544
	国立	1,724	761	963
平成20年度	公 立	136	82	54
十八乙〇十尺	私 立 合 計	3,537	1,223	2,314
	合 計	5,397	2,066	3,331
	国立	1,603	758	845
平成21年度	公 立	137	80	57
十八乙十十尺	私 立	3,104	1,183	1,921
	合 計	4,844	2,021	2,823
	国立	1,297	703	594
平成22年度	公 立	117	73	44
十八乙乙十段	私 立	2,708	1,147	1,561
	合 計	4,122	1,923	2,199
	国立	1,289	708	581
平成23年度	公 立	105	66	39
1 75.20千尺	私 立	2,226	1,141	1,085
	合 計	3,620	1,915	1,705

2. 新司法試験の合格状況(既修・未修別)

	全体	既修者	法学部 出身者	非法学部 出身者	未修者	法学部 出身者	非法学部 出身者	
平成18年	1,009 (48.3%)	1,009 (48.3%)	893 (48.8%)	116 (44.6%)				
平成19年	1,851 (40.2%)	1,216 (46.0%)	1,095 (46.3%)	120 (43.2%)	635 (32.3%)	344 (32.1%)	292 (32.7%)	
平成20年	2,065 (33.0%)	1,331 (44.3%)	1,182 (44.5%)	149 (42.9%)	734 (22.5%)	436 (22.1%)	298 (23.1%)	
平成21年	2,043 (27.6%)	1,266 (38.7%)	1,126 (39.4%)	140 (33.6%)	777 (18.9%)	491 (18.6%)	286 (19.4%)	
平成22年	2,074 (25.4%)	1,242 (37.0%)	1,095 (37.3%)	147 (35.1%)	832 (17.3%)	584 (18.4%)	248 (15.1%)	
平成23年	2,063 (23.5%)	1,182 (35.4%)	1,068 (36.6%)	114 (27.0%)	881 (16.2%)	621 (17.2%)	260 (14.3%)	

3. 新司法試験の合格状況(法科大学院修了年度別)

平成23年9月8日現在

修了年度 H17				H18				H19 H2		H20	H20		H21		H22		人二			
	修了者数	既修	未修	合計	既修	未修	合計	既修	未修	合計	既修	未修	合計	既修	未修	合計	既修	未修	合計	合計
	16 了 有 致	2,176	_	2,176	1,852	2,563	4,415	2,048	2,862	4,910	2,067	2,927	4,994	1,946	2,836	4,782	1,890	2,642	4,532	25,809
	受験者数	2,091	-	2,091																2,091
H18新司法試験	合格者数	1,009	_	1,009																1,009
	合格率	48.3%	_	48.3%																48.3%
	受験者数	903	-	903	1,738	1,966	3,704													4,607
H19新司法試験	合格者数	396	_	396	819	636	1,455													1,851
	合格率	43.9%	_	43.9%	47.1%	32.3%	39.3%													40.2%
	受験者数	324	_	324	780	1,180	1,960	1,898	2,079	3,977										6,261
H20新司法試験	合格者数	99	_	99	258	242	500	974	492	1,466										2,065
	合格率	30.6%	_	30.6%	33.1%	20.5%	25.5%	51.3%	23.7%	36.9%										33.0%
	受験者数	130	_	130	373	716	1,089	824	1,337	2,161	1,947	2,065	4,012							7,392
H21新司法試験	合格者数	8	_	8	78	90	168	232	229	461	948	458	1,406							2,043
	合格率	6.2%	_	6.2%	20.9%	12.6%	15.4%	28.2%	17.1%	21.3%	48.7%	22.2%	35.0%							27.6%
	受験者数	149	_	149	155	538	693	412	940	1,352	870	1,367	2,237	1,769	1,963	3,732				8,163
H22新司法試験	合格者数	6	_	6	12	32	44	96	138	234	308	249	557	820	413	1,233				2,074
	合格率	4.0%	_	4.0%	7.7%	5.9%	6.3%	23.3%	14.7%	17.3%	35.4%	18.2%	24.9%	46.4%	21.0%	33.0%				25.4%
	受験者数				164	494	658	181	670	851	400	1,032	1,432	873	1,422	2,295	1,719	1,810	3,529	8,765
H23新司法試験	合格者数				9	12	21	25	40	65	126	139	265	304	261	565	718	429	1,147	2,063
A 15 10	合格率	1.516		1 = 16	5.5%	2.4%	3.2%	13.8%	6.0%	7.6%	31.5%	13.5%	18.5%	34.8%	18.4%	24.6%	41.8%	23.7%	32.5%	23.5%
合格者数計 合格者数計/修		1,518	_	1,518	1,176	1,012	2,188	1,327	899	2,226	1,382	846	2,228	1,124	674	1,798	718	429	1,147	11,105
		69.8%	_	69.8%	63.5%	39.5%	49.6%	64.8%	31.4%	45.3%	66.9%	28.9%	44.6%	57.8%	23.8%	37.6%	38.0%	16.2%	25.3%	43.0%
未合格者	奴	658		658	676	1,551	2,227	721	1,963	2,684	685	2,081	2,766	822	2,162	2,984	1,172	2,213	3,385	14,704

4. 標準修業年限修了の状況(既修、未修別)

	入学者数	A:既修者					B:未修者				
入学年度 合計			うち法学部出	出身者	うち非法学部	うち非法学部出身者		うち法学部出	当身者	うち非法学部出身者	
	(A+B)			うち社会人		うち社会人			うち社会人		うち社会人
	5, 711	2, 349	1, 993	709	356	213	3, 362	1, 734	678	1, 628	1, 056
平成16年度	4, 740	2, 176	1, 841	656	335	198	2, 564	1, 336	519	1, 228	776
	83.0%	92. 6%	92. 4%	92. 5%	94. 1%	93. 0%	76. 3%	77. 0%	76. 5%	75. 4%	73. 5%
	5, 477	2, 020	1, 800	469	220	118	3, 457	2, 050	588	1, 407	795
平成17年度	4, 388	1, 819	1, 629	418	190	99	2, 569	1, 612	442	957	530
	80. 1%	90.0%	90. 5%	89. 1%	86. 4%	83. 9%	74. 3%	78. 6%	75. 2%	68.0%	66. 7%
	5, 728	2, 155	1, 834	478	321	162	3, 573	2, 274	526	1, 299	646
平成18年度	4, 530	1, 989	1, 705	431	284	137	2, 541	1, 681	386	860	425
	79. 1%	92. 3%	93. 0%	90. 2%	88. 5%	84. 6%	71. 1%	73. 9%	73. 4%	66. 2%	65. 8%
	5, 654	2, 145	1, 827	441	318	153	3, 509	2, 374	489	1, 135	565
平成19年度	4, 388	1, 996	1, 705	404	291	137	2, 392	1, 684	338	708	359
	77. 6%	93. 1%	93. 3%	91. 6%	91. 5%	89. 5%	68. 2%	70. 9%	69. 1%	62. 4%	63. 5%
	5, 350	2, 050	1, 786	420	264	123	3, 300	2, 174	443	1, 126	559
平成20年度	4, 012	1, 871	1, 641	364	230	107	2, 141	1, 472	285	669	324
	75. 0%	91. 3%	91. 9%	86. 7%	87. 1%	87. 0%	64. 9%	67. 7%	64. 3%	59. 4%	58. 0%
	4, 778	1, 998	1, 706	307	292	133	2, 780	1, 861	404	919	451
平成21年度		1, 790	1, 550	259	240	99					
	L 57. 1 *b / 1	89. 6%	90. 9%	84. 4%	82. 2%	74. 4%					

上段:人数(人)

中段:標準修業年限修了者数(人)下段:標準修業年限修了率(%)

5. 進級率の推移(未修者1年次から2年次への進級率)

進級判定				_		
対象年度		うち法学部出身	∤者	うち非法学部出身者		
73.8 1.2			うち社会人		うち社会人	
	2, 419	1, 257	485	1, 162	758	
平成16年度	2, 290	1, 194	465	1, 096	716	
	94. 7%	95. 0%	95. 9%	94. 3%	94. 5%	
	2, 617	1, 557	444	1, 060	588	
平成17年度	2, 430	1, 469	421	961	532	
	92. 9%	94. 3%	94. 8%	90. 7%	90. 5%	
	2, 687	1, 695	386	992	511	
平成18年度	2, 406	1, 540	355	866	445	
	89. 5%	90. 9%	92. 0%	87. 3%	87. 1%	
	2, 818	1, 881	383	937	474	
平成19年度	2, 466	1, 669	341	797	419	
	87. 5%	88. 7%	89. 0%	85. 1%	88. 4%	
	2, 775	1, 807	347	968	470	
平成20年度	2, 353	1, 548	302	805	397	
	84. 8%	85. 7%	87. 0%	83. 2%	84. 5%	
	2, 522	1, 684	330	838	392	
平成21年度	1, 992	1, 346	258	646	295	
	79. 0%	79. 9%	78. 2%	77. 1%	75. 3%	
	2, 224	1, 508	309	716	344	
平成22年度	1, 685	1, 167	235	518	248	
	75.8%	77. 4%	76. 1%	72. 3%	72.1%	

上段:1年次から2年次への進級判定対象者数(人)

中段:進級者数(人)下段:進級率(%)

※長期履修者を除く

6. 未修者1年次の履修上限単位数の増加

		履修上限単位数を 引き上げた 法科大学院数	平均履修上限単位数	平均増加単位数	
	国立		35.2		
平成21年度	公立		36.0		
十成乙十千度	私立		35.1		
	合計		35.1		
	国立	13	37.9	4.8	
平成22年度	公立	1	37.0	2.0	
十灰乙乙十及	私立	22	37.2	5.0	
	合計	36	37.4	4.8	
	国立	4	38.3	2.5	
平成23年度	公立	0	37.0	0.0	
	私立	11	38.2	4.5	
	合計	15	38.2	4.0	

※22、23の両年度に単位数増加を行っている法科大学院が1校あり、両年度にカウントしている。

7. 増加単位の内容

内容		該当法科大学院数
	国立	8
入門科目の新設	公立	0
八门作日07制設	私立	2 2
	合計	3 0
	国立	1 0
既存の授業科目の単位数引き上げ	公立	1
以行の技术符合の手位数 引き工门	私立	1 3
	合計	2 4
	国立	7
演習科目の新設	公立	0
(A)	私立	9
	合計	1 6
	国立	5
その他	公立	0
	私立	14
	合計	19

<その他の例>

- ·1年次配当法律基本科目に「民法IV」「民法 V」を新設した。
- ・「行政法」を「行政法Ⅰ」と「行政法Ⅱ」に分離し、各2単位とした。
- ・憲法、商法、刑法に2単位科目を各1科目増設し、既存の授業科目とあわせて詳解することとした。
- ・2年次配当科目を1年次へ変更。 等

8. 未修者教育充実のための取組内容

	取組内容		該当法科大学院数
		国立	19
_	法律基本科目の量的充実	公立	1
_	太洋奉本科目の里的九夫	私立	40
		合計	60
	ナヴェルタ1ケカにかけて授業士さのエ	国立	22
	法学未修者1年次における授業方法の工 (双方向・多方向的な授業方法と講義形式	公立	1
		私立	39
-	5 分及未分及との他の行うとも	合計	62
		国立	21
С	法学未修者1年次における自学自習の支	公立	2
援		私立	45
		合計	68
		国立	19
D	法学未修者 1 年次の成績評価、 2 年次へ 進級判定の厳格化	公立	1
<u></u> න:		私立	45
		合計	65
		国立	19
		公立	2
Ε	導入教育の実施	私立	36
		合計	57
		国立	8
F	スの 畑	公立	0
	その他	私立	12
		合計	20

<その他の例>

- ・学習カルテを活用した学力診断制度の導入
- ・クラス担任による定期的な面談
- ・より効果的な授業の実施のための科目間FD

等